

鶴ヶ島RC会報



2021-2022年度

第2570地区ガバナー 水村 雅啓
鶴ヶ島 RC 会長 齊藤 大祐

R.I 会長 シェカール メータ

第一グループガバナー補佐 山本 庄一
鶴ヶ島 RC 幹事 山岡 達生

第1907回例会 令和4年5月18日(水)
例会場 アルカーサル迎賓館 川越

【開会点鐘】 12:30 齊藤大祐会長

【開会】 SAA 登坂一彦君

【お客様紹介】 齊藤大祐会長



東松山ロータリークラブ 幹事
山口和範様



次年度第1グループガバナー補佐
田村宏様

川越西ロータリークラブ 会長エレクト
数野純一様

【会長の時間】 齊藤大祐会長

本日の会長の時間は、世間で RC の不祥事が騒がれておりますのでその話をと思いましたが、身の程を弁えない成金の田舎親父の話をしてつまらないので、関連する話をと思い検索いたしました所ミートホープの話に行き当たりましたが、そのお話はいつか卓話でと思っておりましたので、その過程で誰かが公演された職業奉仕についてのお話があり読んでうちに現在の社会情勢や経済情勢を生き抜いていくための一つの励みになるのではと思っておりましたので、ご紹介させていただきます。読んでうちに励まされた気分になりました。しかし、かなり長いので勝手ながら短くまとめさせて頂きました。ご了承いただきたいと思っております。

皆さんもロータリークラブにお入りになって、奉仕の大切なことをご感じ取りになり、先ず自分自身を律するにロータリー精神を以てし、更には他人に対しては、出来得る限り相手の身になって考え行動しなくてはならないとお感じになっておられることと存じます。職業についても、又全くこれと同じであります。先ず、ロータリー精神を以て経営され、社会に迷惑をかけないばかりでなく、進んでそのお役に立つよう配慮しなくてはならないことは 云うまでもありません。

ただ、職業には人格がありませんから、それに人格をつけるとすれば、その企業をやっている経営者ということになります。経営者が自分の人格を正しくすることと同じように、企業の経営を正しい姿勢で行なう事なのです。即ち、「ロータリー精神」「奉仕の精神」をもってやるということです。別の言葉で言えば、“The Four-Way Test” (4つのテスト)の精神を汲み入れて、企業の道徳的規準を高め、その職業を通じて社会に貢献する。更にこの信条を同業者、或は友人達にも広めることでもあります。そういうふうにしていって、「職業を通じて、社会に奉仕する。」のであります。

製品を作るなら、それを使う人の身になって、或いは、何とか世の中にプラスになるものはないか、という風に考えるということです。言い換えると、「ロータリーでいう職業奉仕」というのは、自分の職業に対し「誇り」と「愛情」を持って、その経営には最大級の努力は払うが、その方針は、単なる金儲けばかりを目的とするの

ではなく、所謂ロータリー精神、奉仕の精神で、或は“The Four-Way Test”の精神というようなものを汲み入れて、企業の道徳的規準を高め、その職業を通じて社会に貢献する。更にこの信条を同業者、或は友人達にも広めることであります。

＜自分の職業に誇を持つこと＞

そういうことで、まず第一に、我々は、我々の職業に対して、「誇り」をもたなければなりません。「誇り」とは、自分の職業の「社会的使命の重大性の認識」であります。「自分の職業が社会生活に関連して、どれだけ重要性をもっているか」ということの認識が、「誇り」になるわけです。

近代最大の経済哲学者である“マックス・ウェーバー”も、彼の著書「プロテスタンティズムの倫理と近代資本主義の精神」という本の中で、「職業というものは非常に崇高なもので、単に便宜的に腰掛けたに、或は単に食うためにやるというようなものでなく、全人格を投入してやる価値のあるものであり、又その為には、他の一切の欲望を押えて、すべて禁欲的で敬虔な態度で臨まなくてはならない」と力説しております。

＜職業に責任を持つこと＞

次に、誇りばかり高くて、威張ってばかりいても困ります。誇りに対する「責任」を、持たねばなりません。(まさに某 RC のメンバーに欠けていた部分ではと思います。)

＜経営の努力＞

さらに、誇や責任だけでは事業は発展しません。そこには当然「事業経営の努力」が必要なことは言う迄もありません。

職業奉仕とは、一言で言えば「自分の毎日やっていることを、“The Four-Way Test”に照らしてやるんだ」ということです。

これほど簡単で、これほど手近に出来る奉仕はありません。しかし、実践することは、難しいことです。

「自分の毎日やっていることを 一生懸命やる、正しくやるんだ。」ということですが。

事業に精を出すときは、ロータリーで得た経験を生かし、ロータリー精神に則ることが大事であります。従業員も、取引業者も、世間も、「道を踏み外して得た Profit」は、喜びません。正しいことをして、心に恥じない仕事をして、即ち倫理基準を遵守して得た Profit なら、喜んで受けてくれるでしょう。(Profit＝物質的・精神的恩恵)

1911 年、シェルドンは、「取引というものは両当事者間に精神的満足がなければ安定した長期の利潤を確保できない、倫理性を持った商行為だけが信用という無形の財産を築き、それによって事業が繁栄するのだ。」「また仮に非道徳的な方法で物質的に成功したとしても、それでその人が精神的に満足出来るであら

うか。精神的な満足のない成功は成功ではない。何故なら人生に於ける成功、不成功の価値判断は一にかかって精神の満足度にあるからだ」と述べています。(この辺の意識も明石 RC と言わず我々は常に意識しなければと思いました。)

人の価値というものは、結果ではなく、その人生の過程(プロセス)であります。その生涯をどのように生きたかということでもあります。

ロータリーでは、仮に事業の規模が小さくても、『蒼天一炷香』青い大空の下、広い野原の中に一本の線香が立っている。たった一本の細い小さな線香、誰も気付かず通り過ぎてしまう一本の線香。然し、辺りに何かいい匂いが漂っている。誰一人見向いてくれなくても線香は独りひっそりと燃え続けている。そして、かすかにいい香を残して消えてゆく。

・・・これが、蒼天一炷香です。

ロータリーでは、この様な市井の善人を理想としています。そういう人が数多く集まることによってこそ、明るい幸せな社会が出来るのです。シカゴ・クラブの初期の会員を思い出してください。彼らは決してエリートではありません。お金持ちでもありません。街の中小企業の経営者たちです。

(弁護士(ポール・ハリス)、石炭商(シルベスター・シール)、鋳山技師(ガスタバス・ローア)、洋服屋(ハイラム・ショーレ)、印刷業(ハリー・ラッグルズ)、不動産業(ウィリアム・ジェンセン)、製鉄所(チャールズ・シュワップ)、楽器製造(アルバート・ホワイト)、保険業(チャールズ・ニュートン)、歯科医(ウィル・ネフ)、銀行家(ラッファス・シャピン)、葬儀屋(バーナード・アーンツェン)、鋳物業(フレッド・ツイード)、)・・・これが創立 1 年目の会員 13 名です。

彼らは 1 年経って会員増強する時、なんと言ったと思います？ 大学出は二人で、エリートはいません。各業界のトップでもありません。名士でもありません。街の中小企業の店主ばかりです。どうやって、会員を増やすか。彼らは考えました。そして、「我々は正直者である」と言って、会員を増やしたのです。そうです。ロータリーには、その誕生から、根底に「倫理基準を遵守すること」、言い換えれば「四つのテスト」の思想が流れているのです。

まとめになりますが、職業奉仕とは、一言で言えば、「自分の毎日やっていることを、“The Four-Way Test”に照らしてやるんだ」ということです。

【蓬も麻中に生ずれば扶けずして直し】という言葉があります。ロータリアン一人一人が人生の成功者を目指し、ロータリーの質を高めていく事こそ、人や社会に良い影響をもたらせるのでは、と

思います。

【 幹 事 報 告 】 齊藤大祐会長

1. よねやまハイライト
2. 熊谷南 RC 例会場移転
3. 地区研修協議会 You Tube 配信

【 委 員 会 報 告 】

【 出 席 報 告 】 菊田真忠委員長



会員数	出席者	出席 免除者	免除 出席者	出席率	修正 率
28 名	24 名	2 名	2 名	86%	

◎ ニコニコ

- * 川越西 RC 田村宏とうします。次年度第1グループガバナー補佐を務めさせて頂く事になりました。至らぬ事が多々あるかと思いますが、何卒よろしくお願い申し上げます。 田村宏様
- * 本日は宜しくお願い致します。 数野純一様
- * 本日は山口様お忙しい中卓話をお引き下さいまして感謝申しあります。田村様、数野様本日はようこそお出で下さいました。 齊藤大祐君
中 瀧清君 川野昇君 内野麒一君
渡辺道雄君 清水良一君 松崎峰夫君
山根義法君 齊藤勇司君 鴨下三夫君
宮前典子君 横山明美君 西澤克己君
木村武志君 佐々木龍児君 登坂一彦君
森治高央君 菊田真忠君 市川大君
藤井愛里君 向井宏倫君



【 閉 会 点 鐘 】 13:30 齊藤大祐会長



【 卓 話 】

東松山ロータリークラブ 幹事

山口和範様

次年度 こども家庭委員会活動・こども貧困・こども食堂など卓話頂きました。



事務所：鶴ヶ島市商工会館内
 鶴ヶ島市鶴ヶ丘 855 TEL049-271-6600
 FAX049-271-6610
 例会場：アルカーサル迎賓館川越
 川越市鯨井新田4-11 TEL049-231-7777
 E-mail:tsurugashima.rc@ah.wakwak.com
 ホームページURL <http://tsurugashima-rc.jp>
 例会日時：水曜日 12：30～13：30